

# 9月の天候

2022年（令和4年）9月の特徴：

○気温は北・東・西日本で高かった

北・東・西日本では、暖かい空気に覆われやすく、月平均気温は高かった。

○降水量は沖縄・奄美でかなり多かった

沖縄・奄美では、上・中旬に台風の影響を受けやすかったため、月降水量はかなり多かった。

○日照時間は北日本日本海側でかなり多かった

北日本日本海側では、高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、月間日照時間はかなり多かった。

## 1 概況

北日本では、高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、北日本日本海側の月間日照時間はかなり多かった。東・西日本では、上旬は前線や湿った空気、台風第11号の影響を受けやすく曇りや雨の日が多かった。中旬の終わりは台風第14号の影響で大雨や大荒れとなった所があり、下旬の前半は台風第15号の影響で東日本太平洋側を中心に記録的な大雨となった所があった。沖縄・奄美では、上・中旬に台風第11号、台風第12号、台風第14号の影響を受けて曇りや雨の日が多く、大雨や大荒れとなった所があったため、月降水量はかなり多かった。月平均気温は、暖かい空気に覆われやすかった北・東・西日本で高かった。

## 2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

### (1) 平均気温

北・東・西日本で高かった。潮岬（和歌山県）では月平均気温の高い方からの1位タイの値を記録した。沖縄・奄美では平年並だった。

### (2) 降水量

沖縄・奄美でかなり多く、西日本日本海側と東・西日本太平洋側で多かった。一方、北日本日本海側と北日本太平洋側で少なかった。東日本日本海側では平年並だった。

### (3) 日照時間

北日本日本海側でかなり多く、北日本太平洋側で多かった。旭川（北海道）では月間日照時間の多い方からの1位を更新した。一方、西日本日本海側と沖縄・奄美で少なかった。東日本日本海側と東・西日本太平洋側では平年並だった。

### (4) 地域平均平年差（比）の1位の値の更新状況

- ・ 平均気温の高い記録を更新した地方  
奄美地方\*（\*はタイ記録）

地域平均平年差（比）と階級（2022年9月）

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)						
北日本	1.2 (+)	72 (-)	117 (+)	北海道	1.1 (+)	72 (-)	120 (+)*						
		日 75 (-)	日 124 (+)*			日 76 (O)	日 124 (+)*						
		太 69 (-)	太 111 (+)			オ 71 (O)	オ 126 (+)*						
東日本	1.3 (+)	115 (+)	103 (O)	東北	1.2 (+)	72 (-)	114 (+)						
		日 86 (O)	日 106 (O)			日 75 (-)	日 124 (+)*						
		太 123 (+)	太 102 (O)			太 69 (-)	太 107 (O)						
西日本	1.2 (+)	122 (+)	94 (-)	関東甲信	1.2 (+)	114 (O)	103 (O)						
		日 119 (+)	日 91 (-)			北陸	1.3 (+)	86 (O)	106 (O)				
		太 124 (+)	太 96 (O)					東海	1.4 (+)*	136 (+)	102 (O)		
中国	1.2 (+)	115 (+)	103 (O)	近畿	1.4 (+)			102 (O)	102 (O)				
						日 85 (O)	日 98 (O)	四国	1.4 (+)	110 (O)	91 (-)		
						太 109 (O)	太 103 (O)			九州北部	1.0 (+)	141 (+)	92 (-)
沖縄・奄美	0.2 (O)	167 (+)*	88 (-)	九州南部	1.0 (+)*	155 (+)	96 (O)						
						本	1.1 (+)*	本 156 (+)	本 97 (O)	奄美	0.8 (+)*	奄 149 (+)	奄 93 (-)

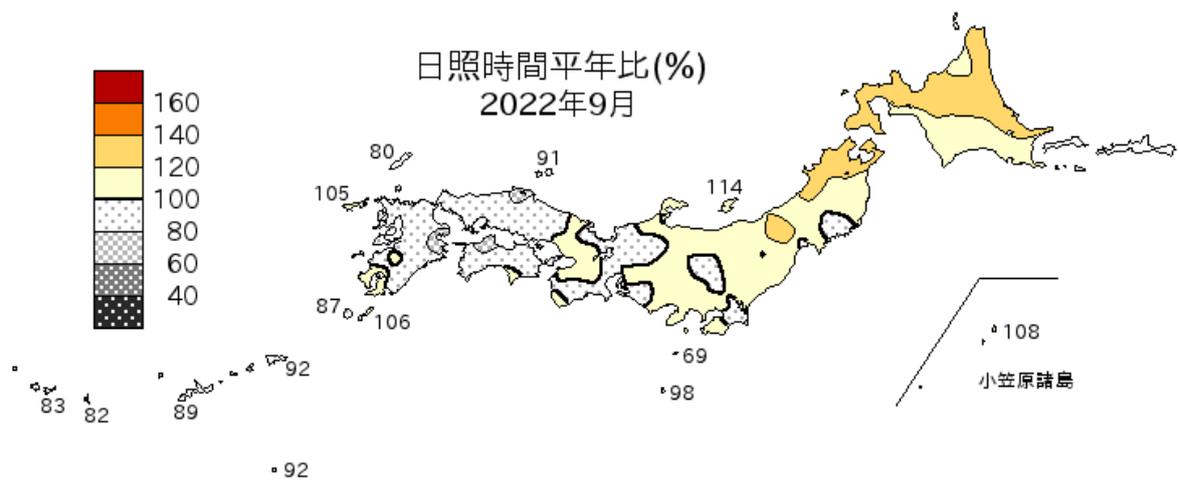
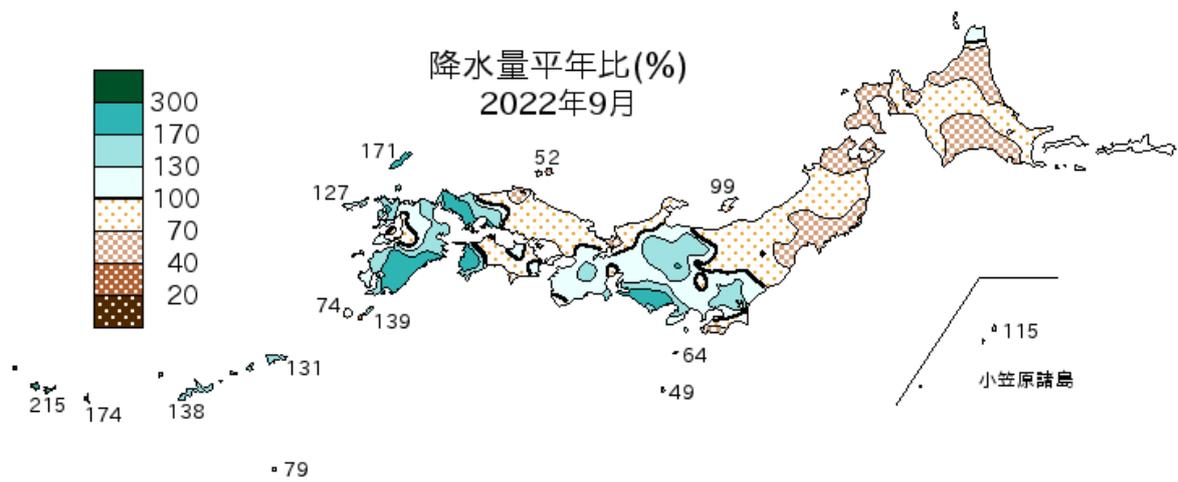
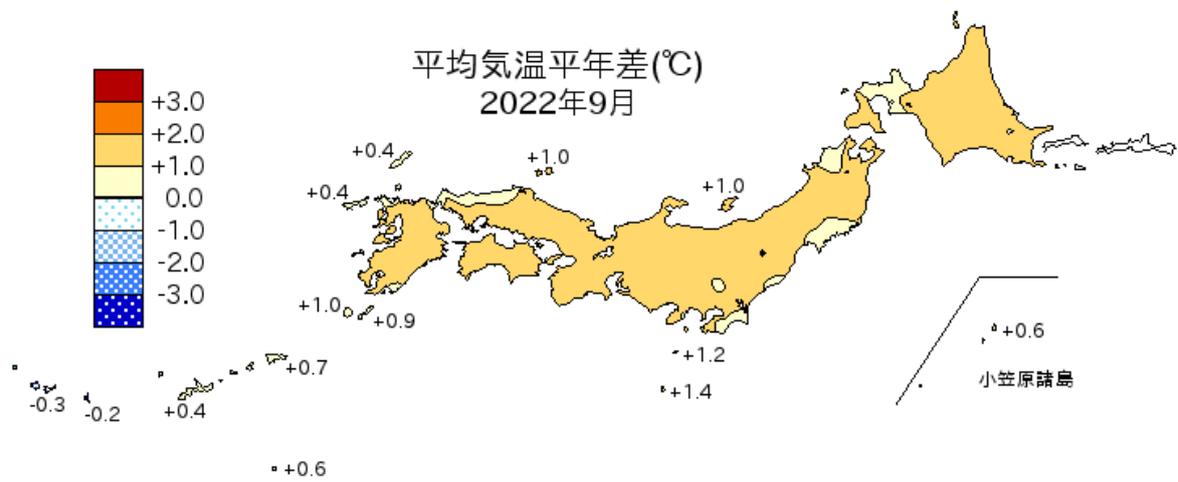
階級表示 ー:低い(少ない) O:平年並 +:高い(多い)  
\*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)  
オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美  
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は153地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1991～2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間・降雪量の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2022年9月）



### 3 旬別の天候経過

**上旬：**沿海州から千島付近で高気圧の勢力が強く、北海道は高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、北日本日本海側の旬間日照時間はかなり多かった。一方、東・西日本は前線や台風からの湿った空気の影響を受けやすかったため、曇りや雨の日が多かった。台風第11号は8月末から9月上旬前半にかけて沖縄付近で停滞し、大型で非常に強い勢力となって5日から6日にかけて東シナ海を北上した。このため、沖縄・奄美と九州地方、四国地方を中心に、大雨や大荒れとなった所があった。沖縄・奄美では台風の影響で旬降水量平年比は277%と、1946年の統計開始以降、9月上旬として1位の多雨となり、旬間日照時間はかなり少なかった。旬平均気温は、南から暖かい空気が流れ込みやすかった北・東・西日本で高くなった。特に4日から6日にかけては猛暑日を観測した所が多く、6日には金沢(石川県)で日最高気温38.5℃と、1882年の統計開始以降、通年で1位タイを記録した。

**旬平均気温**は、北・東・西日本で高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

**旬降水量**は、沖縄・奄美でかなり多く、東・西日本日本海側と東・西日本太平洋側で多かった。一方、北日本日本海側と北日本太平洋側で少なかった。

**旬間日照時間**は、沖縄・奄美でかなり少なく、東・西日本日本海側と東・西日本太平洋側で少なかった。一方、北日本日本海側でかなり多く、北日本太平洋側で多かった。

**中旬：**北日本は、高気圧と低気圧が交互に通過して、天気は数日の周期で変化した。東日本は、旬の中頃まで高気圧に覆われやすく晴れた所が多かった。西日本は、旬の後半を中心に台風や湿った空気の影響を受けやすく、旬降水量が多かった。沖縄・奄美は、旬のはじめに台風第12号、旬の終わりに台風第14号が接近したため、旬降水量はかなり多かった。台風第14号は18日に鹿児島県に上陸し、台風を要因とする特別警報が発表された。また、19日から20日にかけて山陰から東北地方を通過したため、西日本から東北地方にかけて大雨や大荒れとなった所があった。暖かい空気に覆われやすかったため、旬平均気温は、北・東・西日本でかなり高く、西日本の旬平均気温平年差は+2.5℃と、1946年の統計開始以降、9月中旬として1位の高温を記録した。12日から15日にかけて九州地方を中心に、18日から19日にかけて北陸地方を中心に、フェーン現象の影響もあったため、猛暑日を観測した所があった。

**旬平均気温**は、北・東・西日本でかなり高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

**旬降水量**は、沖縄・奄美でかなり多く、西日本日本海側と西日本太平洋側で多かった。北・東日本日本海側と北・東日本太平洋側では平年並だった。

**旬間日照時間**は、北・東日本日本海側と東日本太平洋側で多かった。一方、沖縄・奄美で少なかった。西日本日本海側と北・西日本太平洋側では平年並だった。

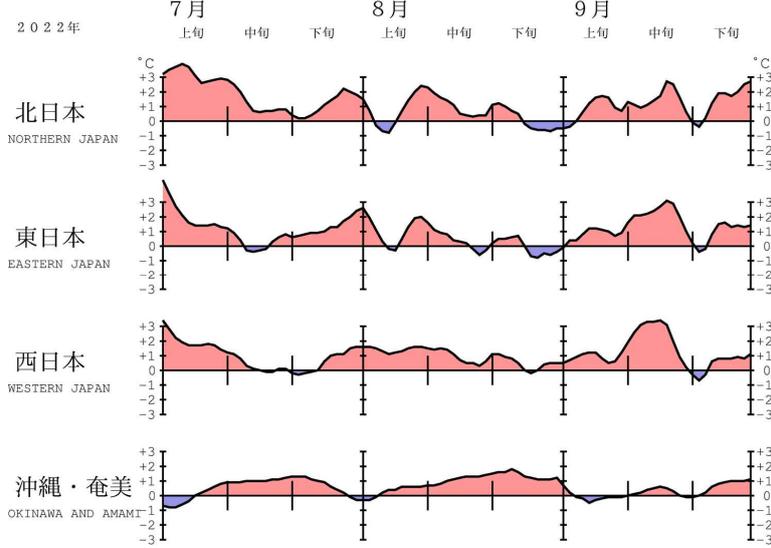
**下旬：**北日本では、24日に前線が通過した影響でまとまった雨となったほかは、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。東・西日本では、天気は数日の周期で変化した。太平洋側を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多かった。23日から24日にかけては東海道沖を北東進した台風第15号の影響で東日本太平洋側を中心に大雨となり、記録的な大雨となった所もあった。沖縄・奄美では、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。旬平均気温は、旬の中頃以降、全国的に暖かい空気に覆われやすく、晴れて気温が上昇した日もあったため、高かった。

**旬平均気温**は、全国で高かった。

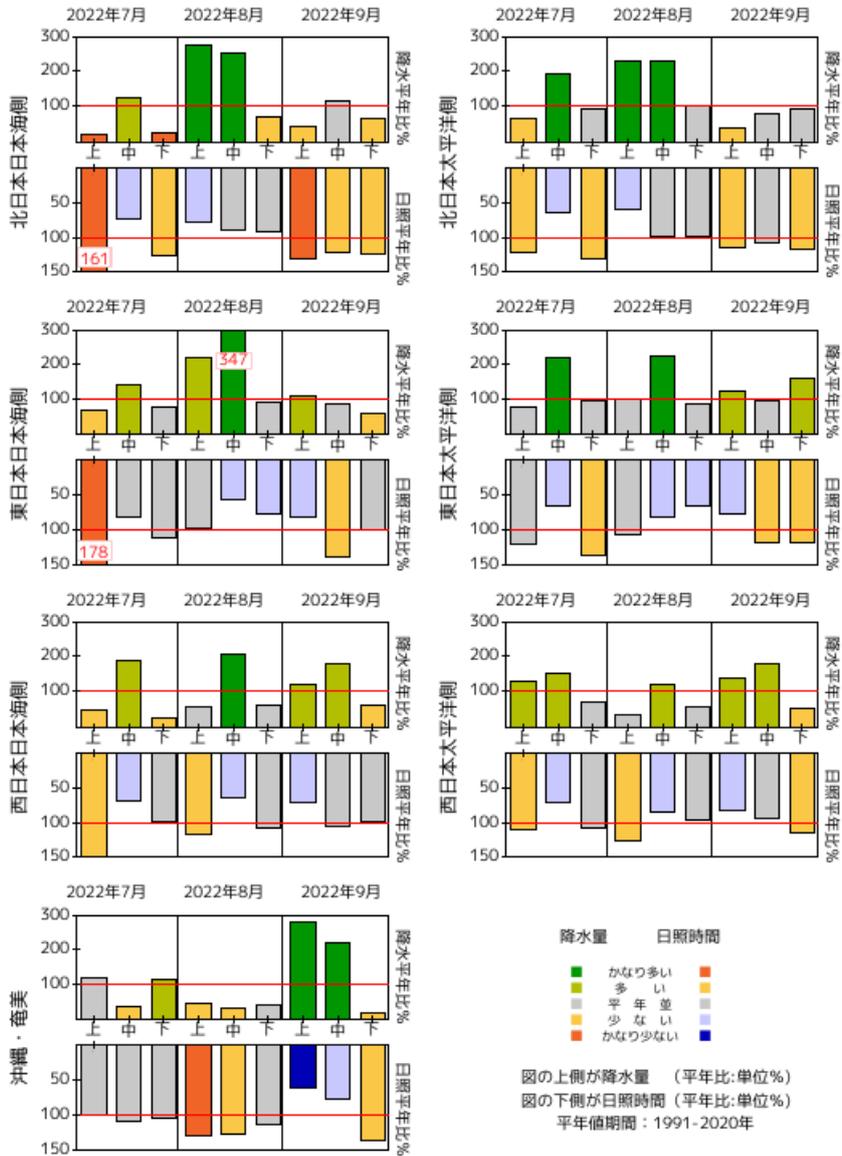
**旬降水量**は、北・東・西日本日本海側、西日本太平洋側、沖縄・奄美で少なかった。一方、東日本太平洋側で多かった。北日本太平洋側では平年並だった。

**旬間日照時間**は、北日本日本海側、北・東・西日本太平洋側、沖縄・奄美で多かった。東・西日本日本海側では平年並だった。

### 地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

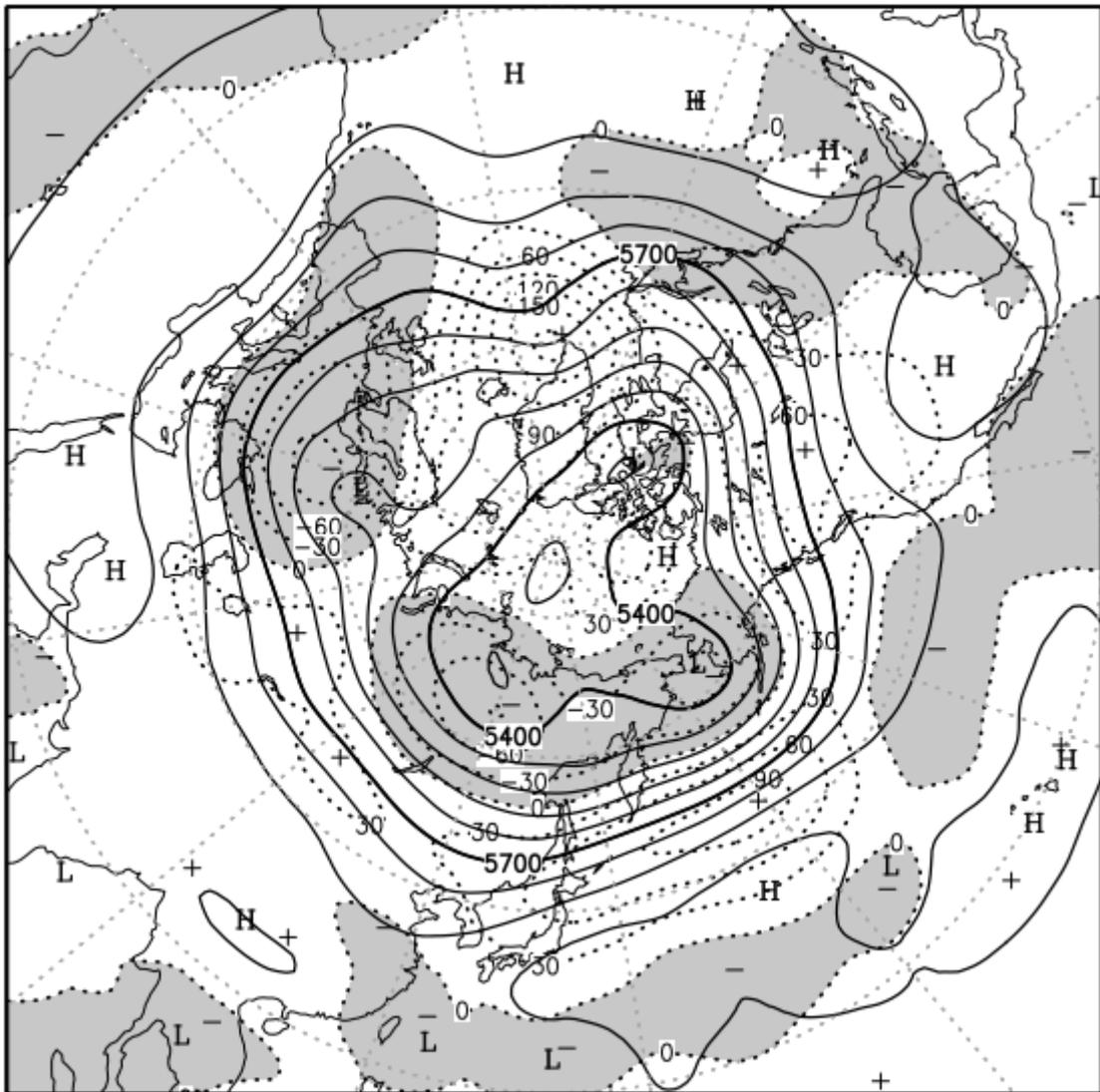


### 旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



## 4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：亜熱帯ジェット気流は中国東岸付近で南に蛇行した一方、本州付近から日本の東にかけては平年より北を流れたため、北・東・西日本では暖かい空気に覆われやすかった。また、北日本付近は平年より高度が高く、高気圧に覆われやすかった一方、沖縄・奄美付近から日本の南にかけては平年より高度が低く、台風の影響を受けやすかったことと対応している。



2022年9月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）

陰影域は負偏差

（この図は9月1日～30日までのデータで作成しています。）

## 5 全国気候表 2022年9月

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
札幌	19.8	(+1.2) +	87.5	(62) -	6	196.1	(123) +*
稚内	18.5	(+1.3) +*	165.5	(121) +	8	205.9	(120) +
北見枝幸	17.9	(+1.4) +*	82.5	(61) -	10	199.5	(129) +*
旭川	17.5	(+1.1) +	118.5	(87) ○	7	196.0	(135) +*
留萌	18.2	(+1.0) +	82.0	(56) -	4	202.5	(121) +*
羽幌	18.6	(+1.2) +	75.0	(52) -	6	193.2	(112) +
岩見沢	18.6	(+1.2) +*	139.5	(98) ○	6	196.2	(121) +*
倶知安	17.4	(+1.0) +	94.5	(71) ○	6	191.7	(128) +*
小樽	18.9	(+0.8) +	93.0	(71) ○	7	207.5	(130) +*
寿都	19.0	(+0.9) +	102.0	(68) -	8	185.8	(121) +*
網走	18.2	(+1.4) +	106.5	(93) ○	7	200.7	(123) +*
紋別	17.9	(+1.3) +	86.5	(68) ○	7	196.6	(125) +*
雄武	17.3	(+1.3) +	85.0	(62) -	8	200.3	(125) +*
釧路	17.5	(+1.0) +	91.0	(59) -	7	158.0	(110) ○
根室	17.7	(+1.5) +*	119.5	(75) ○	7	146.6	(101) ○
帯広	17.9	(+1.0) +	72.0	(51) -	7	153.5	(111) +
広尾	17.8	(+1.2) +	116.5	(44) -*	7	148.0	(110) ○
室蘭	19.3	(+0.9) +	100.0	(64) -	5	195.3	(117) +
苫小牧	18.8	(+1.0) +	154.0	(88) ○	5	178.0	(116) +
浦河	18.8	(+1.1) +	133.0	(92) ○	8	169.8	(104) ○
函館	20.1	(+1.3) +	100.5	(67) -	5	202.0	(126) +*
江差	20.6	(+1.1) +	94.0	(69) -	5	209.4	(129) +*
青森	21.0	(+1.1) +	78.0	(59) -	5	212.5	(131) +*
深浦	20.1	(+0.6) +	104.5	(64) -	5	206.5	(133) +*
むつ	19.7	(+1.0) +	74.5	(45) -*	6	181.7	(125) +
八戸	20.4	(+1.0) +	136.5	(87) ○	6	170.6	(115) +
秋田	22.3	(+1.3) +	131.0	(81) ○	7	197.1	(123) +
盛岡	20.6	(+1.3) +	145.0	(96) ○	7	131.5	(102) ○
大船渡	20.9	(+0.9) +	125.0	(62) -	12	105.4	(89) -
宮古	20.1	(+1.0) +	85.0	(39) -	6	137.6	(103) ○
仙台	22.2	(+1.0) +	114.5	(59) -	12	124.1	(97) ○
石巻	21.3	(+0.8) +	98.5	(65) -	8	142.2	(104) ○
山形	22.1	(+1.5) +	97.5	(79) ○	9	173.8	(127) +*
新庄	21.3	(+1.4) +	94.0	(67) -	11	147.2	(118) +
酒田	22.9	(+1.3) +	140.5	(80) ○	11	187.3	(119) +
福島	23.1	(+1.5) +*	109.0	(65) -	9	142.6	(116) +
若松	22.6	(+1.8) +*	119.5	(96) ○	9	170.5	(120) +
白河	21.2	(+1.4) +	166.5	(79) ○	12	133.2	(112) ○
小名浜	22.9	(+0.9) +	187.0	(97) ○	8	153.3	(106) ○
水戸	23.2	(+1.1) +	215.5	(116) ○	11	159.6	(115) +
館野(つくば)	23.4	(+1.1) +	295.0	(157) +	12	135.5	(99) ○
宇都宮	23.6	(+1.2) +	293.5	(135) +	10	130.8	(109) +
日光	16.5	(+1.3) +*	312.0	(76) ○	14	117.4	(112) ○
前橋	24.0	(+1.1) +	198.0	(97) ○	13	119.9	(89) -

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
熊谷	24.2	(+0.9) +	267.5	(135) +	12	128.9	(98) ○
秩父	22.7	(+1.2) +	205.5	(87) ○	12	114.3	(101) ○
東京	24.4	(+1.1) +	310.0	(138) +	10	134.5	(106) ○
大島	24.5	(+1.1) +*	353.0	(103) ○	16	140.8	(100) ○
三宅島	25.7	(+1.2) +*	210.5	(64) -	16	93.9	(69) -*
八丈島	25.9	(+1.4) +*	176.5	(49) -	18	137.4	(98) ○
父島	28.3	(+0.6) +	165.5	(115) ○	17	212.6	(108) +
千葉	24.8	(+1.0) +	201.0	(98) ○	9	130.4	(97) ○
銚子	24.1	(+0.7) +	165.0	(76) ○	10	125.0	(79) -
館山	24.9	(+1.2) +	138.5	(62) -	10	157.7	(103) ○
勝浦	24.4	(+0.9) +	140.0	(57) -	10	163.5	(105) ○
横浜	24.7	(+1.0) +	305.5	(127) +	11	158.2	(112) +
長野	22.5	(+1.5) +	214.0	(171) +	11	169.6	(112) +
松本	21.8	(+1.4) +	188.0	(127) ○	12	155.1	(103) ○
諏訪	21.3	(+1.5) +	318.0	(180) +*	12	165.9	(109) ○
軽井沢	17.7	(+1.0) +	186.0	(96) ○	14	117.1	(92) ○
飯田	23.0	(+1.5) +	264.5	(127) +	12	154.5	(100) ○
甲府	24.7	(+1.5) +	233.0	(130) +	13	162.7	(108) ○
河口湖	20.0	(+1.3) +*	279.0	(105) +	11	128.0	(104) ○
静岡	25.8	(+1.3) +*	616.5	(220) +*	12	162.0	(103) ○
浜松	25.9	(+1.0) +	458.5	(186) +	14	156.8	(94) -
御前崎	26.0	(+1.6) +*	324.5	(137) +	16	186.5	(107) ○
三島	25.3	(+1.3) +*	341.0	(141) +	11	177.3	(117) +
石廊崎	25.0	(+1.1) +*	185.5	(100) ○	12	215.1	(120) +*
網代	24.1	(+0.8) +	326.0	(124) ○	12	142.4	(104) ○
名古屋	26.1	(+1.6) +*	260.0	(112) ○	14	163.8	(103) ○
伊良湖	25.7	(+1.3) +*	449.0	(187) +*	17	171.3	(101) ○
岐阜	26.1	(+1.6) +*	295.0	(122) +	16	161.7	(99) ○
高山	22.0	(+2.0) +*	337.0	(149) +	17	128.2	(97) ○
津	25.6	(+1.2) +	267.5	(97) ○	16	162.7	(98) ○
上野	24.4	(+1.6) +*	244.5	(131) +	14	143.9	(101) ○
尾鷲	25.1	(+1.3) +*	817.5	(110) ○	21	109.0	(84) -
四日市	24.7	(+1.5) +*	254.0	(89) ○	15	144.0	(95) ○
新湊	23.8	(+1.3) +	123.0	(81) ○	8	177.2	(113) +
相川	23.5	(+1.0) +	138.5	(99) ○	8	179.4	(114) +
高田	23.8	(+1.5) +	166.5	(81) ○	10	152.5	(112) +
富山	23.9	(+1.1) +	245.5	(113) +	13	150.0	(104) ○
伏木	23.9	(+1.2) +	185.0	(90) ○	13	144.5	(98) ○
金沢	24.5	(+1.3) +	199.0	(86) ○	12	160.0	(104) ○
輪島	23.2	(+1.2) +	164.5	(77) ○	9	154.1	(108) +

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	
福井	24.6	(+1.5) +	192.5	(90) ○	12	147.5	(98) ○	
	敦賀	25.0	(+1.3) +	121.0	(59) -	14	147.3	(100) ○
彦根	25.0	(+1.4) +	167.0	(100) ○	12	153.9	(94) ○	
京都	25.9	(+1.5) +	197.5	(111) ○	11	148.0	(104) ○	
	舞鶴	24.3	(+1.4) +	174.0	(73) ○	12	130.1	(97) ○
大阪	26.2	(+1.0) +	180.5	(118) +	13	178.2	(110) ○	
神戸	26.7	(+1.3) +	130.5	(83) ○	10	178.8	(109) ○	
豊岡	24.2	(+1.6) +	198.0	(81) ○	10	128.6	(104) ○	
姫路	25.5	(+1.7) +*	159.0	(89) ○	6	160.1	(101) ○	
洲本	25.0	(+1.5) +	171.0	(76) ○	13	149.5	(90) -	
奈良	25.1	(+1.9) +*	250.5	(158) +	11	166.9	(109) ○	
和歌山	26.2	(+1.3) +	243.5	(134) +	12	177.4	(102) ○	
	潮岬	25.9	(+1.3) +*	335.5	(99) ○	19	180.1	(102) ○
岡山	25.5	(+1.6) +	100.0	(70) ○	7	146.4	(93) -	
	津山	23.5	(+1.3) +	156.5	(92) ○	11	141.1	(96) -
広島	26.0	(+1.3) +	222.5	(137) +	7	132.8	(79) -	
	呉	25.8	(+1.3) +	294.0	(205) +*	8	142.0	(85) -
	福山	25.6	(+1.6) +	110.5	(81) ○	10	140.8	(85) -
松江	23.9	(+1.0) +	115.5	(57) -	10	108.1	(74) -	
	西郷	23.2	(+1.0) +	122.5	(52) -	8	135.1	(91) -
	浜田	23.6	(+0.8) +	148.5	(77) ○	10	146.2	(90) -
鳥取	24.3	(+1.4) +	179.0	(79) ○	11	133.8	(93) -	
	米子	24.0	(+1.0) +	182.5	(85) ○	12	135.9	(91) -
	境	24.2	(+1.0) +	160.0	(75) ○	11	115.4	(78) -
徳島	25.9	(+1.1) +	283.0	(104) ○	14	149.3	(92) ○	
高松	26.1	(+1.4) +	112.5	(67) ○	12	133.1	(83) -	
	度津	25.9	(+1.3) +	213.0	(143) +	9	140.4	(84) -
松山	26.2	(+1.6) +*	115.0	(77) ○	6	119.9	(73) -*	
	宇和島	26.1	(+1.6) +*	429.0	(199) +*	12	154.6	(91) ○
高知	26.5	(+1.5) +*	293.5	(74) ○	18	162.1	(100) ○	
	宿毛	26.1	(+1.5) +*	469.5	(185) +*	14	166.7	(96) ○
	清水	26.7	(+1.2) +*	271.5	(75) -	16	173.0	(98) ○
	室戸岬	25.0	(+1.0) +	211.0	(65) -	17	178.1	(104) ○
山口	24.8	(+1.3) +	363.5	(203) +*	9	139.8	(92) -	
	下関	25.4	(+0.8) +	255.0	(157) +*	7	147.2	(91) -
	萩	23.8	(+0.7) +	331.0	(164) +	10	140.2	(92) -
福岡	25.7	(+1.0) +	217.0	(124) +	11	157.5	(96) ○	
	塚	24.6	(+1.2) +	238.5	(134) +	8	148.2	(96) ○

地名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
大分	25.2	(+1.0) +	405.5	(159) +	12	112.7	(74) -
日田	25.0	(+1.4) +	221.5	(124) +	7	132.6	(88) -
長崎	25.9	(+1.0) +	184.0	(99) ○	10	145.1	(84) -
厳原	23.8	(+0.4) +	403.5	(171) +*	9	104.5	(80) -
平戸	24.1)	(+0.6) +	307.5	(138) +	8	141.9	(89) -
佐世保	25.9	(+1.1) +	371.0	(190) +*	9	161.6	(91) -
雲仙岳	21.4	(+1.0) +	398.5	(153) +	10	127.1	(103) ○
福江	24.5)	(+0.4) ○	367.0	(127) +	9	173.1	(105) ○
佐賀	25.9	(+1.4) +*	155.0	(92) ○	10	154.8	(89) -
熊本	26.4	(+1.2) +	144.5	(84) ○	9	160.0	(91) ○
人吉	24.7	(+1.1) +	425.0	(185) +*	11	158.0	(101) ○
牛深	26.6	(+1.0) +	200.5	(98) ○	9	183.8	(96) ○
宮崎	26.0	(+1.3) +*	610.0	(164) +	18	149.5	(96) ○
延岡	25.4	(+1.3) +*	657.0	(178) +*	17	130.7	(84) -
都城	25.4	(+1.2) +	927.0	(295) +*	15	149.2	(100) ○
油津	26.0	(+0.7) +	556.0)	(181) +*	16	150.1)	(97) ○
鹿児島	27.4	(+1.1) +*	284.5	(128) ○	12	182.5	(103) ○
阿久根	25.6	(+1.0) +	311.0	(138) +	9	177.8	(95) ○
枕崎	26.4	(+1.1) +	258.0	(109) ○	10	200.6	(107) +
屋久島	26.7	(+1.0) +*	334.5	(74) ○	16	121.7	(87) -
種子島	27.1	(+0.9) +*	406.5	(139) +	13	176.2	(106) ○
名瀬	27.7	(+0.7) +*	452.5	(131) ○	19	124.2	(92) ○
沖永良部	28.4	(+0.8) +*	294.5	(166) +	9	197.5	(94) -
那覇	28.3	(+0.4) +	378.5	(138) +	17	161.4	(89) -
名護	28.1	(+0.5) +	355.5	(149) +	16	149.6	(82) -*
久米島	28.1	(+0.4) +	312.0	(132) +	10	179.6	(90) -
宮古島	27.4	(-0.2) -	452.0	(174) +	15	146.3)	(82) -
石垣島	27.9	(-0.3) -	558.0	(215) +*	9	157.5	(83) -
西表島	27.6	(0.0) ○	549.5)	(203) +	15	162.8	(88) -
与那国島	27.4	(-0.1) ○	564.5	(198) +	15	165.5	(91) -
南大東島	28.5	(+0.6) +	133.0	(79) ○	13	203.3	(92) -

(注) 1. 平年値は1991～2020年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い)      ○:平年並      -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1991～2020年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に\*を付加した。この場合には以下のように表現できる。

かなり高い(多い)      かなり低い(少ない)

また「降雪の深さ」と「最深積雪」の「階級」は平年値が「1cm」以上の場合のみ表示した。

3. 値の横に「) や ]」がある場合は、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。)付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができる。]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にするとともに、階級についても値と同様の品質であることに留意して使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

## 6 順位更新表 2022年9月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

### 月平均気温の高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	潮岬	25.9 =	+1.3	25.9 (1999)	1913	24.6
2	福島	23.1 =	+1.5	24.2 (2012)	1889	21.6
	高山	22.0 =	+2.0	22.1 (2007)	1899	20.0
	岐阜	26.1	+1.6	26.7 (2019)	1883	24.5
	名古屋	26.1 =	+1.6	26.7 (2019)	1890	24.5
	伊良湖	25.7 =	+1.3	26.2 (2019)	1947	24.4
	御前崎	26.0	+1.6	26.1 (2019)	1932	24.4
	尾鷲	25.1	+1.3	25.2 (2019)	1939	23.8
	奈良	25.1 =	+1.9	25.6 (2019)	1953	23.2
	延岡	25.4	+1.3	25.7 (2007)	1961	24.1
	種子島	27.1 =	+0.9	27.2 (2007)	1948	26.2
	宇和島	26.1	+1.6	26.4 (2007)	1922	24.5
	高知	26.5	+1.5	26.9 (2007)	1886	25.0
	宿毛	26.1	+1.5	26.5 (2007)	1943	24.6
	名瀬	27.7 =	+0.7	27.8 (2016)	1897	27.0
沖永良部	28.4 =	+0.8	28.6 (2017)	1969	27.6	
3	稚内	18.5 =	+1.3	19.4 (2012)	1938	17.2
	北見枝幸	17.9 =	+1.4	19.0 (2012)	1942	16.5
	諏訪	21.3 =	+1.5	21.6 (2007)	1945	19.8
	飯田	23.0	+1.5	23.2 (2019)	1898	21.5
	甲府	24.7 =	+1.5	25.2 (2019)	1894	23.2
	河口湖	20.0 =	+1.3	20.6 (1999)	1933	18.7
	浜松	25.9	+1.0	26.3 (2019)	1883	24.9
	静岡	25.8	+1.3	26.3 (2019)	1940	24.5
	三島	25.3	+1.3	25.8 (2019)	1930	24.0
	大島	24.5 =	+1.1	25.0 (1999)	1939	23.4
	四日市	24.7	+1.5	25.2 (2019)	1966	23.2
	日光	16.5 =	+1.3	17.3 (1999)	1944	15.2
	姫路	25.5	+1.7	26.0 (2007)	1948	23.8
	佐賀	25.9 =	+1.4	26.9 (2007)	1890	24.5
	鹿児島	27.4 =	+1.1	28.0 (2007)	1883	26.3
宮崎	26.0 =	+1.3	26.4 (2007)	1886	24.7	
屋久島	26.7 =	+1.0	26.8 (2007)	1938	25.7	
松山	26.2	+1.6	26.8 (2007)	1890	24.6	

### 月平均気温の低い方からの順位更新

3位以内はなし

### 月降水量の多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	静岡	616.5	220	695.5 (1982)	1940	280.6
	都城	927.0	295	1019.4 (1954)	1942	314.2
3	山口	363.5	203	417.0 (1989)	1966	179.1
	延岡	657.0	178	778.0 (2016)	1961	368.2

### 月降水量の少ない方からの順位更新

3位以内はなし

### 月間日照時間の多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	旭川	196.0	135	191.5 (1978)	1895	144.7
2	深浦	206.5	133	211.1 (2021)	1940	155.3
3	江差	209.4	129	222.6 (2021)	1941	162.3
	倶知安	191.7	128	197.8 (2021)	1944	149.3

### 月間日照時間の少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
2	名護	149.6	82	122.0 (2001)	1966	183.4

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。  
平年値とは1991～2020年の30年間の値を平均したものである。

○本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 過去の気象データ検索 > 利用される方へ > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>



(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月 15 日頃に気象庁ホームページの「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfest/>

